



Amir Tsarfati

2021年1月20日中東時事アップデート

— 中東がいかにしてバイデン政権に備えているか —

シャローム、皆さん。アミール・ツアルファティです。私のすぐ後ろに見えているのは、ドバイの摩天楼の稜線です。皆さんに、この街を少しをお見せしたくて、本当にかんがって早起きしたのですが、朝の霧が、私達の下の方全体を覆っていて、唯一見えているのは、あの高い建物、建設に5年かかった地上160階建てのブルジュ・ハリファだけです。世界の最高層ビルでいられるのも、サウジが、さらに高いビルを完成するまでの数年間だけ、世界中でも特にこの地域では、競って最高層、最強のビルが建てられていて、多くの人々を魅了しています。

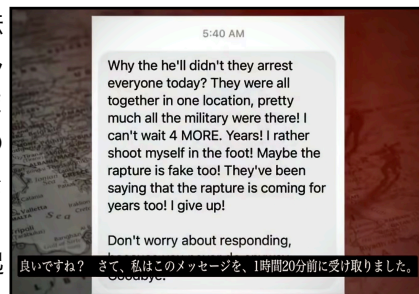
では、この非常に特別な「中東アップデート」をはじめましょう。大統領就任式直後の、第一回目の配信です。ジョー・バイデンが第46代アメリカ合衆国大統領に就任しました。多くの人にとって、非常に困難な一日であったことは分かっています。では、お祈りをして続けましょう。

お父様、あなたに感謝します。私達の日々は、あなたの御手の中にあります。歴史はあなたの物語で、あなたは時代と季節をつかさどっておられます。あなたはすべてを統べ納めておられ、私達が今日見ている事を、ある目的の為に一時的に起こることを許されました。今、私達はあなたを信頼します。私達は政治家や、周りの他のものを信頼する以上に、あなたの御言葉を信頼しています。天と地は滅びますが、あなたの御言葉は永遠に立ちます。今、この配信、技術的な面を祝福してください。また、何よりも、非常に暗い時代に、人々が慰めと励ましを得ますよう、お祈りします。私達は、イエシュア、偉大なる救い主、神の御子、受肉した神私達の救世主、もうすぐ来て、ここから花嫁を連れ去ってくださる方、贖い主の御名によってお祈りします。アーメン。

では、改めてシャローム、皆さん。アミール・ツアルファティです。ドバイからライブです。繰り返しますが、私の後ろに見えるのは、私が本来お見せしたかったものとは全く異なる景色です。ドバイの朝霧は濃くなっているだけでなく、ますます高さも増して、あとほんの数分で、私の後ろのほとんどすべてが1つの大きな雲に包まれるでしょう。だから、私は雲の中にいる、言わば“携拳の感覚”を味わっていますが、残念ながら、まだ本当は空中ではありません。

では、まずは全世界が今日見ていた最も重要なことから始めます。もちろん、第46代大統領としてのジョー・バイデンと副大統領としてのカマラ・ハリスの就任式です。“バイデン大統領”と、“ハリス副大統領”という言葉が発することさえ、私にとっては抵抗があります。おそらく、多くの人にとってもそうでしょう。しかし、私達は神の完全な御手の中で、神がこれを許されたことを覚えておく必要があります。さて、中東アップデートに飛び込む前に、非常に多くの事がこの新政権の影響を受けます。ところで、新政権には変えることができない事が、事実としてすでに現場にあります。この後、それについてもお話ししますが、その前に非常に懸念すべき事に触れておきます。この21日ほどの間、ずっと目にして来た事ですが、1月6日以降はさらに酷くて、皆さんご存知のように、私は1月5日にワシントンに到着し、歴史的瞬間を見ること、ペンス副大統領が7つの激戦区の内6箇所で州議会に選挙人を送り返し修正する事を願い、祈っていました。もちろん、これらの議員は、すでに詐欺であることを認めましたから。でも、それに入るのはやめましょう、私のポイントは、私達は正反対を見てきました。私達は歴史的瞬間を見ていますが、これは前代未聞です。しかし、私が知っていたのは、神には“別のお考え”があるという事実です。私はそれを理解し、受

け入れました。私達は、すべてを理解していないかも知れませんが、私は自分の気持ちと感情を押し留めて、受け入れなければなりません。これは“新しい時代”です。私が見たかったものではありませんが、私がこれを見て、驚くべき事ではありません。さて、その瞬間以来、牧師や、ラジオのホスト、不気味な人達が一連のビデオをオンラインで配信し、世界中の大勢のキリスト者達に約束するのを見て来ました。バイデンは発足せず、就任を宣誓せず、軍事作戦が進行中である。もちろん、これはすべて馬鹿げています。残念ながら、私はそれについて何かを言おうとするたびに、人々は私を攻撃しました。私が信仰を欠いているとか、私は信仰を失ったとか、私は本当の信仰の人ではないとか。だから、私は距離をおく事に決めたのです。これらがすべてペテン師であることを証明する最善の方法は、もちろん、1月20日になって事実を目にすることです。そして1月20日になると、これらのペテン師達は、全員動画配信をやめました。それまでです。彼らは突然姿を消しました。しかし、私がそのすべてに対して超怒っている理由は、これです。私はこのメッセージを私に送って来た人の身元は明らかにしません。しかし、皆さんにメッセージをお見せして、これらの人々が、どれほどのダメージを引き起こしたのかをご覧ください。いいですね？さて、私はこのメッセージを1時間20分前に受け取りました。



「なぜ彼らは、今日全員を逮捕しなかったのか？ 彼らは一つの場所で一緒にいて、ほぼ全軍隊がそこにいたのに。あと4年なんて待てない。もうごめんだ。きっと携挙も嘘なんだろう。携挙が起これると、彼は何年も言い続けて来た！もう諦めた！返事は気にしないで。どうせ返事なんかしないだろう。さようなら！」

今、皆さんが読んだのは何なのか？これは、敵が人々の信仰に引き起こしたダメージです。もしあなたが、神の書かれた御言葉に信仰を置かず、オンライン上の誰かの動画に置いているなら、あなたは信仰を失う事になります。そして、聖書自体の不変の真実を疑い始めるほど失望するでしょう。これは危険です。我々が見てきたものは危険です。ほら、私はトランプに勝って欲しくて、できる事は何でもしましたよ。私はそれを願い、私は祈りました。でも私は1月6日に受け入れることを学んだのです。おそらく起こらないだろう…それは私が信仰を欠いているからではなく、現場の事実と一連の出来事を見る事が出来たからです。さらに言えば、大統領と親しい私の知人から聞いて知っているのは、大統領でさえ、1月6日にそれが終わったという事実を受け入れることを学んだのです。だから私達は、神の御言葉に対する信頼を、再び燃やす必要があります。そこら中を駆け巡って、偽の希望、偽の筋書きを伝える陰謀論を信頼するのではなく、ところで、最終的には、彼らが原因で、あなたは信仰を失う事になります。これは終末時代の別の記述です。多くの人の愛が冷え、人々は信仰から離れます。私が受け取ったのは、あきらめる決意をした人からの怒りのメッセージで、もう携挙が近い事を一切信じず、今や、あざける者に仲間入りしたのです。「ずっと携挙が起これると言っているけど、何事も創造の初めからのままではないか。」(第二ペテロ3:4参照)

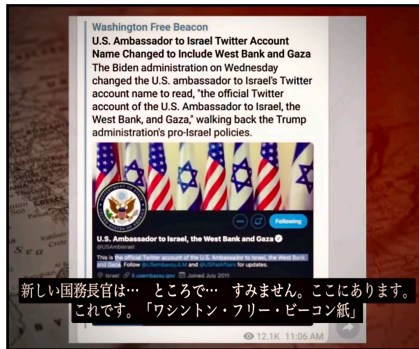
聖書は、その類(たぐ)いの態度を非難し、叱責しています。なのに、彼らは今や肉に支配されていて、非常に気がかりな事です。ですから、私達の見解のすべてを、単なる事実にも再調整したいと思います。ドナルド・トランプは、もはやアメリカ合衆国の大統領ではない。新しい政権、新しい大統領があり、我々は、それを受け入れて生きることを学ぶ必要があります。そしてキリスト者としてこれからも上を向いて前進するのです。今、私達の誰一人として、あきらめる特権はありません。数日前に私が説教したメッセージは、「ゴール到着寸前」です。こんな言葉を使って申し訳ないですが、ゴール直前で競争を止めるなんて馬鹿ですよ！それは出来ません。そうは言っても、明確に伝える事を願います。私達の信仰が影響を受けてはいけません。現在、アメリカの政治で起こっている事に、私達の信仰が影響を受けたり、また、驚いたりすべきではありません。ほら、我々は、さらに4年、この恐ろしいグローバリストの“革新的なアジェンダ”(行動計画)が引き止められる事を望んでいました。しかし、アメリカは4年前までそこにいて、アメリカは、それを進めることに決めたのです。それが合法的やり方であろうと、違法な方法であろうと、それは問題ではありません。それが今の事実であり、私達はそれを受け入れることを学ぶ必要があります。私はアメリカ人が、彼らの選挙制度を修正することを願っていますし、そして、私はこれらのことが二度と起こらないこと

を願っていますよ。しかし、現時点では、今のところ、それが決定事項で、我々は、そこから前進することを学ばなければなりません。そうは言っても、ここから中東に話を戻して、この数時間で起こった事を説明したいと思います。

まず、就任式から数時間の内に、イスラエルの米国大使館のツイッターアカウントで、非常に興味深いものを目にしています。

「在イスラエル米国大使館」のツイッターアカウントの名前が、「在イスラエル、西岸、ガザ米国大使館」に変更されました。突然、彼らはパレスチナの筋書きを押し戻しています。ありがたいことに、数時間後、それは「在イスラエル米国大使館」に修正されました。

次に、ドナルド・トランプが大統領だった4年間でどれほど重要だったか、そして、今の新政権によって起こる事をご覧いただきたいと思います。これを見て下さい。新しい国務長官は…ところで…すみません。ここに



にあります。これです。「ワシントン・フリー・ビーコン紙」名前を見てください。「在イスラエル、西岸、ガザ米国大使」これです。見えますか？それが、彼らに変更した名前です。彼らはデビッド・フリードマンが去るのを待ち、国務省のディープステートは、すぐにそれを変えました。しかし、その後彼らは、新しい国務長官から許可を得ていない事を理解したのです。そこで、アンソニー・ベルキンはおそらく、「皆さん、それはしてはいけません。」と言ったのでしょうか。そして、彼らは元に戻したのです。そうは言っても、アンソニー・ベルキン(58歳)は、

ホロコースト生存者の孫で、このユダヤ人の男が上院の公聴会で言ったことを見て下さい。彼は、エルサレムの大使館を（このまま）維持することを約束すると言いました。皆さん、新しい国務長官アンソニー・ベルキン、彼はユダヤ人男性で、彼はリベラルな男です。彼はポンペオのようにイスラエルを愛していないかも知れません。彼は、彼の救い主を知りませんから。彼は聖書の全容を理解しておらず、彼は聖書に対して、それほど深い信仰を持っていないので、イスラエルがユダヤ人の永遠の首都である事、エルサレムがイスラエルの永遠の首都である事の意味、そこに大使館を持つことの重要性を、彼が本当に理解すると期待してはいけません。しかし、ドナルド・トランプが行ったこれらの事は、覆す事は出来ず、今後、大使館はパレスチナ人にとって、怒りと失望として残ります。



アメリカでは昨日19日の上院公聴会で、A.ベルキンは、クルーズ上院議員の次の質問、「あなたは、エルサレムをイスラエルの首都（認定）を維持し、エルサレムの大使館を維持しますか？」これに、答えて「はい。はい。」と言いました。これは非常に良いことです。ドナルド・トランプは、4年間現れて、アメリカ人に仕事を取り戻し、彼は、世界中の非常に多くの場所で、宗教の自由を回復し、彼は、多くの場所で家族とキリスト教の価値観を回復しました。しかし、おそらく聖書的には、ドナルド・トランプの最も重要な遺産は、大使館をエルサレムに移し、そして、エルサレムを「分断される事の無いイスラエルの永遠の首都である」と宣言した事でしょう。しかし、多くの人々がドナルド・トランプを疑いました。人々は、彼がエルサレムを分割し、彼がイスラエルを分断すると考えました。いいえ、彼はしませんでした。パレスチナ人は「世紀の取引」と「アブラハム合意」で大打撃を受けました。そして第二に、大使館をエルサレムに移しただけでなく、アブラハム合意も「イスラエルが、彼らの望むものを与えなければ、いかなる平和も許さない」という、パレスチナの拒否権の下から絨毯（じゅうたん）を引き剥がしました。皆さん、新政権が、これらの和平合意を取り消す事はありません。この和平合意はイスラエルとアラブ諸国の間のもので、イスラエルとアメリカの間ではありませんから。アメリカは、ただのブローカー、ただの仲介者でした。決定です。見て下さい。

皆さん、私はユダヤ人、ユダ族出身で、私の家族の中でエルサレムで生まれた第一世代です。2000年の後、神は私の家族を世界の2つの部分から約束の地へ連れ戻されたのです。母はヨーロッパから、父は北アフリカ出身ですが、元々はスペインとポルトガル出身です。そして今、私はイスラエルのパスポートを持ってアラブ首長国連邦に立っているのです。アラブ首長国連邦、私は今、ドバイにいます。もし私が、6ヶ月

前にこう言っていたら、皆さんは、私が狂っていると思ったでしょう。ドバイは、少し前まで、実際、多くのイラン人が自由に活動出来ると感じていた場所でした。そして、多くのテロ組織のスタッフが、ここで活動していました。ドバイはイスラエルの味方なのではなく、ドバイはビジネスを行い、石油、観光を行う者の味方で、それを望む者は誰でも行うことが出来たのです。しかし、アブラム合意以来、ドバイは、ハマス、イスラム聖戦から来る者の入国を制限し、イラン人と周辺のすべてのシーア派諸国の入国を制限しています。イスラエル人は、厳密に言えば、今のところ我々はまだビザを申請しなければなりません…なぜかという、私達も、それを要求していますから。ウイルスのために、我々は首長国連邦の人達がイスラエルに来る事を許可していませんから。しかし、元々は我々はすでにビザ免除に署名していて、我々はビザは必要ないのです。それに対して、他のアラブ諸国は、この場所に入るためにビザが必要です。私が言いたいのは、11年近く前、イスラエル人は、ドバイにいて活動していました。彼らは、イスラエルのシークレットサービスを代表して、ここにいたハマスのスタッフを排除、または暗殺するという秘密の任務を行っていたのです。実際、パレスチナのテロ組織ハマスとイランを結びつけ、そこから、ガザに武器を密輸させていたマフムード・アル=マブーフの暗殺です。そして、12~25人のモサドエージェントが本物のパスポートを持って、…それらが使われているとは本人達は全く気づかず、彼らは私が今いる所から約1マイル離れた場所にあるアルブスタンというホテルで活動し、文字通り、320号室…すみません、230号室、そのホテルの2階で彼を暗殺したのです。つまり、私が言いたいのは、イスラエル人は、もはやテロリストを排除するミッションの為に外国のパスポートを持ってドバイに入る必要がなくなったのです。今や、自由な人々として、私達は自分のイスラエルのパスポートで入ることができます。テロリストに対処する必要はありません。ドバイ警察とアラブ首長国連邦は、今非常に注意しています。彼らはアブラム合意にコミットしています。彼らがイスラエルを愛しているからではなく、彼らが本当の危険を理解している為です。彼らの存在を脅かす危機は、実際にはここから数マイル離れたペルシャ湾の向こうイランから来る、と。私達が、今こうして話している間にも、イランは…こんな白い背景で申し訳ありません。霧がこの場所を覆っているのです。この場所のすぐ上にそびえ立っているブルジュ・ハリファが見えれば良いのですが…これは白い背景ではありません。上にカメラを置いてみましょう。あそこに見えますか？皆さんに見えるかどうか分かりませんが…まあ、カメラで全てを捉えるのは少し難しいです。ともかく私を信じてください。私は今、ドバイのダウンタウンにいます。

さて、バイデン政権に話を進めましょう。さて、私達は事実について話しました。バイデン政権は、キリスト教徒や信者にとって素晴らしいニュースではありません。イスラエルでさえ、多くの人々が少し恐れていました。しかし、ドナルド・トランプが行った事は、エルサレムに関して、そしてアブラム合意に関して言えば、パレスチナの拒否権の下から絨毯を引き剥がし、彼がしたことは取り消す事が出来ません。何故それがそんなに重要なのか？なぜなら、イランは現在、バイデンに“最後通告”を与えているのです。「2月21日までに元の取引に戻せ。さもなければ、我々はウランを20%まで濃縮し始める。」皆さん、元々の許容濃縮度は3.6~3.8%です。彼らは、すでに4.8%まで上げ、彼らは既に始めています。20%にし始めました。しかし今、彼らは彼らの議会で法律を通過しました。「2月21日まで。大統領様。1ヶ月の間に取引を復活させるか、さもなければ爆弾を押し進める。」20%に上げるとは、基本的に、それを意味します。さて、1ヶ月前まで、多くの人々はバイデンがイランとの取引に戻る事は決してないと思っていました。なぜなら、どちらにしても、イランが取り決めに従っていない事を示していましたから。それが、すべてが変わった理由は150人の民主党議員が請願書に署名して、バイデンに元の取引に戻るよう告げ、それが彼にとって取引に戻る事を正当化する大きな武器となったのです。皆さん、イランがまず求めているのは制裁の解除、それです。イランの大統領はアメリカ国民を笑っています。ちょうど2週間前に、彼がツイートしたものを見てください。彼は言いました。「アメリカの状況を見ているか？これが彼らの民主主義、これは彼らの選挙の大失敗だ。今日、アメリカと“アメリカの価値観”を彼らの友人でさえ嘲笑っている。」さて、これは人権擁護活動家を殺し、今も殺しているイランの大統領です。罪のない人々、イラン人のアスリート、柔道のチャンピオンだったと思いますが、彼らは彼を絞首刑にして、処刑したのです。彼らは毎日人々を処刑しています。彼らには民主主義はありません。彼らは毎年何千人もの人々を殺しました。彼らは至る所で人々を排除し、彼らは、より多くのミサイルと、



より多くの武器にすべてのお金を投資しています。彼らは己の意図を隠しもしません。そして、彼らはアメリカ人に説教し、彼らはアメリカ人をあざ笑います。そして彼らは、そう出来ることを知っています。彼らは、新しい大統領は、こういった事を容認し、間違いなく彼らを傷つけないことを知っています。彼らはまた、トランプ政権の間に失ったものに対して700億ドルの補償を求めているのです。アメリカは、彼らに、それを与えなければならないでしょう。なぜか？それが、彼らが取引に戻るために必要なものであれば、それが取引に戻るために必要であれば、それを支払う必要があります。オバマは元々の取引の為に20億ドル近くの現金を支払いました。あれは、ひどいものでした。ですから、皆さん、理解することが重要です。イランは今、勢い付いています。彼らはイエメン、レバノン、シリア、イラクでの力を強めています。彼らは、アメリカが、どんどん弱くなる事に期待しているのです。イランは待っていません。彼らは活動し、彼らは前進しています。そして、イスラエルは今、イランから復讐としての攻撃の可能性に備えています。彼らはバイデンが就任するのを待っていたのです。トランプ大統領なら、すぐに報復することを彼らは知っていましたから。彼らは待って、そして今、彼らは何とかイスラエルを脅かそうとしています。イランから飛ばすのではなく、イエメンにいる彼らの代理を利用して、彼らはイスラエル南部の紅海の都市エイラットに、ロケット弾を発射しようとしています。

さて、もう一つお伝えしたいのは、イランが、ウランをより高いレベルにまで濃縮しただけでなく、国際原子力機関、IAEAが、すでに言いました。「現在の状況では、イランが、あまりにも多く濃縮ウランを備蓄していて、我々は元の取引に戻ることができない。彼らがすでに持っている物に対処する新しい取引が我々には必要だ。」ですから、それは彼らにとって大きな問題なのです。しかし、テーブルの下から少しお金を渡せば、彼らの多くが考えを変えるかも知れません。

また、ドイツではメルケルが辞任しました。ドイツ経済は、コロナウイルスと、その経済的影響のために縮小しています。ドイツは今、非常にデリケートな状況にあります。フランスでは多くの混乱と暴動があり、ベルギーでも多くの混乱と暴動があります。そのすべては、ヨーロッパに不法入国したイスラム教徒の移民と関係しています。中東で完全な混乱を引き起こしたオバマの「アラブの春」の結果です。ウイルスやトランプ大統領の政策とは何の関係もありません。実際トランプは、過去25年間で、どこにも戦争を始めず、どこにも戦争を起こさなかった唯一の大統領です。彼がした事を見てください。彼は厄介者を抹消し、基本的に最高位にあるテロリストの命を奪いましたが、彼は戦争を始めていません。そして、北朝鮮は大統領の任期中ずっと行儀良く、核実験などはありませんでした。北朝鮮は、今、弱い人間がいる“匂い”を嗅ぎつけ、すでに要求し始めています。将来的に、さらに多くを目にするでしょう。

また、別の事についても少しお話ししましょう。私達が今いるアラブ首長国連邦は、トランプがホワイトハウスを去る数時間前に、彼は契約に署名してアラブ首長国連邦に50機のF-35（ステルス戦闘機）を売却する事を承認しました。彼らがアブラハム合意に同意した場合に、彼が首長国連邦に約束したものの一部です。なぜ首長国連邦はF35が欲しいのだと思いますか？イランが彼らのすぐ後ろにいるからです。これを理解することは超々重要です。ところで、違う背景だったら良いのと思います。眺めは超美しいのですが、私は経営者ではありません。私はセールスの人間で、天気をコントロールしていません。もしかしたら、背景をお見せ出来るかも知れません。やってみましょう。ほら…見えるでしょうか。それはドバイの摩天楼です。あれがブルジュ・ハリファです。この高い建物がブルジュ・ハリファです。見えますか？ただ、私がここに今立つためには、カメラのアングルが少しズームインしてくれますか？ズームインしてみましょう。あれが皆さんに見せたかった街の稜線です。しかし繰り返しますが、カメラのアングルが…ズームすると見えなくなるのです。はい、良いでしょう。



さて、次に、もう一つ理解してほしいのはサウジアラビアです。サウジアラビアは、最近カタールとの間に平和を結びました。カタールと和解したのです。なぜか？カタールは、サウジと民主党の間にある唯一の生命線です。カタールは民主党の機関や民主党の人々にテーブルの下から多くのお金、多くの贈収賄、多く

の資金を支払いました。彼らは新政権と非常に親しく、実際、サウジよりもずっと親しいです。そして、サウジアラビアは理解しています。「トランプが、ホワイトハウスを去った今、我々がアメリカと何らかの関係を持つには、たぶん、カタールが役に立つだろう。」私はサウジも近い将来、アブラハム合意に参加する決意をしていると信じています。なぜか?皆さん、理解する必要があります。アブラハム合意は、現在、中東を一つにまとめています。過去にはイスラエルの破壊が、主にアラブ諸国をまとめていたとすれば、今やアラブ諸国をまとめている主要なものは、イスラエルに頼ること、イスラエルと繋がる事です。イスラエルの存在は、現在、サウジ、首長国連邦、バーレーン、さらにはモロッコにとって、イスラエルの破壊よりも、ずっと重要です。彼らは理解しているのです。次は彼らの番である事、イランの野望はイスラエルを排除するだけではない事。それは彼らにとって、ほんの小さなことです。彼らはサウジアラビアの占領を狙っていて、彼らはメッカとメディナを占領し、シーア派のカリフを生み出したいのです。だからサウジはトランプの時よりも、より少ない条件の下でアブラハム合意に参加しイスラエルとの完全な平和に署名するかも知れません。ここで起こっている事の為に。見てください。中東の状況は取り消す事が出来ません。我々は、それを覚えておく必要があります。また、前政権と、この政権の間で異なるかもしれない一つのこと、パレスチナ問題が、何らかの形で再び前面に踊り出るかも知れません。しかし、過去にオバマは「中東の不安定は、パレスチナ問題が原因だ。」と言っていました。彼は、もうそれを言うことはできません。一旦アブラハム合意が結ばれると、「イスラエルとパレスチナ人の間に平和がない限り、中東の平和はない。」という議論はなくなります。我々とアラブ世界の間には、パレスチナ人に国家を与えることなく平和があり、安定があります。

さて、この政権は、国家を押し進めるかも知れませんが、そこには問題があります。何が問題なのか?アメリカはハマスをテロ組織として宣言しています。アメリカ議会はテイラー・フォース法と呼ばれる法案を可決しました。パレスチナ人がテロリストの家族に給付金を支払うのを止めなければ、パレスチナ人への援助を禁じる法案、法律です。現在アメリカはパレスチナ人を財政的に助けることが出来ません。そして、アメリカは、ハマスが西岸地区を占領するのを許しません。イスラエルの土地の中心部に、この地域をより不安定にするもう一つのテロ組織を持つ事は避けたいですから。我々は、すでにガザのハマスト、シナイとシリアのダーウィッシュ、すなわちISIS（イスラム国）で十分な問題を抱えています。そして、もちろん、イラク、イエメン、レバノン、シリアには、イランの代理がいます。私達が最も避けたい事、基本的にハマストPLO、マフムード・アッバスとの間でパレスチナ人自身の紛争があり、それが現在、彼らに国家を与えないという私達の利益に役立っているのです。ほら、私は前にも言いましたが、トランプ大統領の「世紀の取引」の事で多くの人々が私を批判しました。しかし、トランプ大統領は中東紛争に関して、アメリカ史上、他のどの大統領よりも10倍賢くて、彼は一つのことを理解していたのです。世界のその部分で、唯一、頼りにできる安定したものは、イスラエル国家である事を彼は理解していたのです。パレスチナ人は分裂していて、彼らは自分達の国を持つ用意ができていない。国を持つという概念を理解すらできてない。そこで彼がしたことは、パレスチナが絶対に果たせない10の条件を付けて、それを果たした場合にのみ、彼らに国家を与えると約束したのです。そして次に、彼はイスラエルとアラブ世界との平和というもう一つの軌道に移動し、それが成功したのです。だから、我々には平和があり、我々は彼らに国家は与えていません。国家も国境もありません。私達は、彼らがイスラエルの土地に、外からパレスチナ人を連れて来ることを許可していません。私達は彼らにエルサレムを与えていません。エルサレムに大使館があり、世界は存在し続けています。そのすべてが壮大なものです。見てください。聖書的に見て、トランプ大統領が、そのような驚くべき聖書預言の成就の4年をもたらしたほんの数時間前に権威を持った次の政権が、とうてい変更出来るものではありません。また、理解してほしいのは、私が恐れていることが一つあるとすれば、私が新政権に懸念しているのは、必ずしもイスラエルを離れるとかイスラエルを見捨てるという事ではありません。私達はすでに、それが起こることを知っています。そして、我々はすでに対処すべき非常に悪い問題が多くあることを知っています。問題は、今、内部からアメリカを破壊している政権があるという事です。それが、聖書の次の主要な出来事、つまりエゼキエル38-39戦争で、アメリカが聖書預言に出て来ない理由を告げているかも知れません。アメリカはそこにありません。アメリカはイスラエルと共に立っておらず、イスラエルを助ける事も、イスラエルを支援する事も、何もありません。ポイントは明確です、トランプ大統領は、神からの贈り物でした。

- (A)聖書の預言に合う状況を作り出すため、
 (B)この地域におけるイスラエルの存在を助け、支援する為。

これらのアラブ諸国との和平を持つことは、彼らと戦争をするよりも10倍優れています。そして、パレスチナ人に何かを支払うことなく、彼らに1平方インチも与えることなく、それをしたのです。それにゴラン高原の認識、西岸のユダヤ人入植地の認識そして基本的に、イラン（の悪業）を暴露し、それはものすごい事でした。さて、それがもっと続けば良かったですが、残念ながら、そうではありません。神が、そうなさらないと決定されたのです。だから私達は、それを受け入れて前進することを学ぶ必要があります。また、皆さんに伝えたいと思います。私達はここにおいて、バイデンが今日、署名するのを見ていました。彼は机の上に物を積み重ねて…見てください。どれだけの法令、どれだけの物が、彼のテーブルの上に積み重ねられているか



見てください。あれは白紙だと考える人もいましたが、私が言いたいのは、彼は、ただそこに座ってこの男が、いつまで大統領に留まるか分かりませんが、一つ私に言えるのは、今、彼が取り消していることのほとんどは、アメリカ国民に関連するものです。今、移民がより自由になるように凍結解除、もしくはそれを可能にする内政です。壁の建設を停止し、オイルパイプの建設を停止し、私達が見ているようなこと、それが起こっているのを見て、これはアメリカで内部爆発をもたらすでしょう。恐らく、それによって両側から情勢

不安をもたらすでしょう。彼が正当な大統領であるとは見なしていない7500~8000万人のアメリカ人と、反対側には民主党内で今、ディープステートと革新主義者の間に戦いがあります。非常に明確にさせてください。イルハン・オマールとラシダ・タライブと彼らの取り巻き全て、彼らはディープステートではありません。彼らは、アメリカが完全にアメリカでは無くなる事を望む革新派陣営です。ディープステートは、アメリカがアメリカである事を望みながら、それを完全にコントロールしたいのです。アメリカ国民の自由とアメリカ国民を本当に世話する事を犠牲にして。そして現在、ご覧の通り、バイデンはディープステートを代表し、オバマは革新派の新しい考えを代表しています。彼は無邪気に世界を変えることができると考え、そしてそれを破壊しました。オバマは中東を破壊したのです。彼は現在の価値観のアメリカを嫌悪し、世界を変えようとしましたが、しかし、彼は全く異なる立場から登場したのです。ジョー・バイデンは、オバマが政治に参加する、はるか以前からそこにいて、彼はアメリカのディープステートの本質です。だからこそ、ディープステートは彼らを押し進め、彼が今確実に大統領になるようにしたのです。だから民主党内で、革新派の集団とディープステートの全エリートとの間で大きな戦いを見るでしょう。現在上院の過半数の指導者となったシューマー、そしてペロシとシフ、その他すべて。彼ら自身の内部でも爆発するでしょう。そこから、アメリカの人々に、また、世界中のすべての人々へのメッセージに繋がります。

私達は、私達が“本当に成すべき事”に戻らなければなりません。皆さんに、次の聖句を共有したいと思います。まずはじめは、イザヤ書60章です。これは、私が数日前にアメリカを離れたとき、ロサンゼルスからドバイに行く途中に主が私に与えてくださった聖句です。イザヤ60節2節です。「**見よ。やみが地をおおい**」私はアメリカを離れ、暗闇がアメリカに忍び寄っていると感じました。「**暗やみが諸国の民をおおっている。**」しかし、この聖句の後半を見逃してはいけません。「**しかし、あなた(信者)の上には主が輝き、その栄光があなたの上に現れる。**」もちろん、これらの節は、預言者イザヤによってイスラエルに対して書かれましたが、常に、これらはイスラエルの主であり、メシヤである神を信じる人々にとっても大きな意味を持ちます。そして、皆さんに理解して欲しいのは、アメリカに暗い将来が待っていることは間違いありません。暗闇が、今アメリカを満たしています。しかし皆さんに言いたいのです。主の栄光が、あなたの上に現れます。たぶん、国家レベルでは物事は非常に暗く見えるでしょう。しかし個々のレベルでは、あなたの信仰、あなたの信条、あなたの強さは、これらの政治から来るものではありません。「**あなた(信者)の上には主が輝き、その栄光があなたの上に現れる。**」また、ピリピ人への手紙3章20~21節で、聖書が言っていることを思い出してください。皆さん、これを覚えておきましょう。

「けれども、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。」（ピリピ3:20-21）

それは、携挙の約束です。私達の目はホワイトハウスではなく、私達の目は、間もなく来られる方に向けられるべきです。そして、私達がそこに属しているという事実は、私達は地上でキリストの使節で、主がこの世と戦争を始める前に…それは必要な事です。私は外交について一つ二つ理解しています。私の人生の夢はイスラエルの大使になることでしたが、私は今、ある意味、国々の間で福音の大使です。そこで、大使について私が知っていることから一つ言えるのは、戦端が開かれる前に大使は本国に召還されます。そして、大使として、私達は、私達が属する場所に呼び戻されるのです。その戦争が始まる前に故郷に帰ります。そして反キリストが登場します。まさにその為に第二テサロニケ2章が、その事実について告げているのです。その“不法の人”が現れるためには、“引き止めるもの”が取り除かれなければなりません。そして最後に、第二コリント人への手紙から、次の聖句を共有したいと思います。

「こういうわけで、私たちはキリストの使節なのです。ちょうど神が私たちを通して懇願しておられるようです。私たちは、キリストに代わって、あなたがたに願います。神の和解を受け入れなさい。」

（第二コリント5:20）

だから基本的に、パウロはコリント人に、こう書いています。「ほら、キリストの大使として、我々は世界に懇願しなければならない。」私達は、周りの人々にキリストと和解するように懇願する必要があります。これが、私達ができるべき事です。これが大宣教命令です。これが私達の目的です。この為に、私達はここにいるのです。私達ユダヤ人には、こんな言葉があります。「私達はファラオを乗り越えたのだから、我々はまた、これも乗り越える。」多くの困難な状況で、私達は、神が私達を乗り越えさせてくださった事を覚えます。神はファラオから私達を連れ出されたのです。そして、私達は現在の困難であっても、それが起こることを覚えておかなければなりません。私達はオバマを乗り越え、私達はこれも乗り越えます。しかし、アメリカ国民、その他、世界中で現在、新政権によって正式に放棄されている価値観を保持している人達、家族、キリスト教、自由、イスラエル、胎児のために立つことの価値、これらのすべてが、今放棄されていますが、私達は、これらのことにしがみつくなければなりません。誰にも、それを恥だと思わせてはいけません。これらの事にしがみつくなければなりません。自分自身も恥じることはありません。私達はトランプ大統領の性格を見て、その人を求めたものではありません。私達は、主に栄光を与える政策を求めています。私達は理解しています…私達全員が理解している事を望みます。この世界は間違った方向に向かっています。私達全員が理解しています。聖書の預言は、イエスが私達を携挙する前に「素晴らしい敬虔な世界がある」とは約束していません。実際、主が私達を携挙しなければならない理由は、この世界が恐ろしい状況になるからです。今、聖霊は、ここに引き止める力を持って、この世界に私達を保っています。しかし、私達は聖霊の宮ですから、私達が携挙された瞬間、バーン！私達は連れて行かれ、世界は恐ろしいことに飛び込んで行きます。もはや、引き止めるものはありませんから。それが、私達が抱えている問題です。皆さん、覚えていてください。私達は、ただ政治をするために、ここにいるわけではありません。私達は福音を伝える為にここにいます。私達は御父の仕事をしなければなりません。私は常に御言葉を教え、中東の出来事を説明しながら、常に聖書の預言にそれらを結びつける事に従事しています。聖徒を励まし、聖徒を高め、聖徒を慰め、救われていない人達に御言葉を説く、それによって、この世界で決して見つけることができない彼らが必要とする慰めと愛を見つけていくことができるように。ですから皆さん、どうか理解してください。確かにアメリカにとっては悪い日、暗い日々です。さらに暗くなります。しかし、皆さんには再調整して欲しいのです。あなたが本当に目を向ける場所、あなたの本当の国籍は天国です。あなたの本当の仕事は、この地球上で「キリストの大使」です。そして、もちろん、やみが地をおおい、暗やみが諸国の民をおおっていても、あなたの上には主が輝き、その栄光があなたの上に現れます。

これで、このアップデートを終了したいと思います。アラブ首長国連邦などについて、他にもお伝えしたかったことが、たくさんありましたが、メッセージは伝わったと思います。私達をフォローしてください。私達はもはやTwitterを使っていません。現職米国大統領を封殺するプラットフォームは、私には向きませ

ん。私はフォロワー158,000人を残してツイッターを去りました。私は、もはやあそこにはいません。私達はテレグラム (Telegram) チャンネルを持っています。テレグラムを見てください。誰もが今テレグラムに移動しています。この照明で申し訳ありません。ここで、すべての設定変更の為、カメラが誤動作しています。テレグラム (Telegram) アプリをダウンロードしたら、「Behold Israel with Amir Tsarfati」を開いてチャンネルに参加してください。それからYouTube、インスタグラム、フェイスブックでBehold Israelをフォローしてください。



では、アロンの祝福で締めくくって終わります。

『主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。』(民数記6:24-26)

『主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。』(民数記6:24-26)

私達に必要な平和、すべての理解を超える平和が今は、なおさら必要です。平和の主である平和の君が、今よりとこしえに、ここでも、どこでも平和を与えてくださいます。そして、彼の御名、イエシュア、私達の救い、主の御名によってお祈りします。

アーメン。

アラブ首長国連邦より、シャローム！

God bless you!

ありがとうございました。



☞ スマートフォンなどのカメラで読み込むと、YouTubeのメッセージが見れます。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2021.02.01 (Mon)